

大豆栽培研修会 開催要領

1 目的

本県の大豆は、約9割が水田で作付されており、それによる湿害のほか、連作に伴う地力の低下、病害の発生などにより、品質や収量が伸び悩んでいます。このため本県では、これらの課題を解決するため、ブロックローテーションに取り組み、高単収を実現している経営体の取組や技術について普及ほを設置し、技術普及に取り組んでいるところです。

また、各地域振興局にプロジェクトチームを設置し、各地域の関係機関が共通認識のもと、地域毎に異なる多収阻害要因に対応し、きめ細やかな指導により、単収向上に取り組んでいるところです。

今回の研修会は、山本地域のブロックローテーション優良モデル普及ほの取組事例について現地検討を行うとともに、各地域の多収阻害要因について意見交換・検討し、大豆単収向上に向けて生産者および関係機関が一体となって推進していく一助とします。

2 主催 秋田県

3 参集範囲 県内大豆生産者、各市町村、JA全農あきた、JA、県関係機関

4 開催日時 令和6年8月28日(水) 13:30～16:30

5 内容

(1) 集合場所・現地検討 ※集合場所は別紙地図参照。 13:30～14:10
能代市河戸川地区 のしろ南大豆センター(能代市塞ノ神7)

(2) 室内研修及び検討 14:40～16:00
・集合場所 木材高度加工研究所 本館研修室(能代市海詠坂11-1)

<研修>

・「大豆の主要病害虫と防除について」(仮) 14:40～15:20

秋田県農業試験場 生産環境部 病害虫担当 高橋 良知 主任研究員

・生育状況等について 15:20～15:50

各地域振興局 農林部農業振興普及課

・情報提供 15:50～16:00

水田総合利用課

6 参加申し込み

別紙様式により、8月19日(月)までに秋田県農林水産部水田総合利用課あてにFAX(018-860-3898)または、下記URL、QRコードから申し込みください。

「令和6年度大豆栽培研修会参加申し込みフォーム」

https://apply.e-tumo.jp/pref-akita-u/offer/offerList_detail?tempSeq=7984

7 その他

- ・出来るだけ乗り合いでの参加をお願いします。
- ・当日は、熱中症対策を十分に行い参加してください。
- ・室内検討会の会場の収容人数の関係上、申込みが定員(80名程度)に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

